



下津井中学校
二次元コード

はばたき

校訓 自主・勤労・責任

倉敷市立下津井中学校
学校だより
令和5年2月28日
NO.27

下津井っ子チャレンジランキング2月（発展編）その②

3回目にして、初めて発展問題にチャレンジしてくれた人もいて、うれしかったです。さて、1年生の作品を見てみましょう。

【1年生】

- ・ 勇気をふりしぼって、テストの部分点をもらおうとするが、無理と言われたところで、夢から覚めた。(浦本さん)
- ・ 勇気と覚悟があっても、無理なことはある。(大江さん)
- ・ 勇気がでなかった私に先生は「無理せずがんばろう」って言ってくれたのを今でも覚えている(作者秘密)
- ・ 英語を覚えたので、勇気を出して、宿題が減るように頼んだが無理だった。(清水さん)
- ・ 敵が来て、お前には無理と言われたけど、覚醒していたので、勇気がでてきた。(高橋さん)
- ・ 無理だと思っても、勇気を出して道を切り開こうとする力が大切だということを頭に覚えさせとこう。(中瀬さん)
- ・ 勇気を出して「無理」をなくして、新しいことを覚える。(中西さん)
- ・ 覚醒した悟空は無理なんてなく、やる気と元気と勇気しかない。(中西さん)
- ・ 無理だと思っても、勇気と覚悟を決めたらできる。(岩中さん)

明日から3月、、、。

気がつけば、2月が終わろうとしています。先生たちは令和4年度の終わりと、令和5年度の始まりをいろいろ考える時期になっています。終わりと始まりを同時に考えるから、2月、3月ってあっという間に過ぎていくのかもしれないね。

終わりの行事としては、卒業式と修了式。マスクはするのやら、しないのやら、はっきりしないところもありますが、はっきりしているのは「歌う時にはマスクしましょう。」ということだけです。下津井中学校はどうしていくのか、またお伝えします。校長としては、みなさんの終わりを迎える晴れ晴れしい表情を少しは見たいと思っています。

始まりの行事としては、始業式、入学式、そして宿泊行事。正直、まだ本格的に始まりについては、考える余裕はないのですが、目の前のいろいろな締め切りに追われていると、ふと「桜はいつごろ開花するかな。」とか、「修学旅行の京都では、何食べようかな。」などと、逃避したくなります。

そんな時、「いかん、いかん、まだ最後の試験に臨む3年生がいるではないか。」と思い直し、まずは、目の前の報告書(宿題)に向かうのであります。みんな、ゴール前は流さずに、駆け抜けましょう！

